

新型コロナウイルス感染者の発生と対応について

令和4年8月15日、公立みつぎ総合病院及び特別養護老人ホーム「ふれあい」の職員5名（うち2名はクラスター関連外）、入院患者1名、施設入所者2名が新型コロナウイルス感染症に感染していることが確認されました。

当面の間、病院においては、救急診療及び新規患者の診療を休止するなど一部病院機能を制限し、また、施設においても必要な感染拡大防止の措置をとってまいります。

なお、一部の科を除き外来診療は通常どおり行います。また、他の施設については、通常どおりサービスの提供を行います。

陽性者に接触のあった他の職員、入院患者、施設入所者については、順次PCR検査を実施してまいります。

引き続き、保健所の指導を受けながら、安全・安心を最優先に必要な取り組みを進めるとともに、新型コロナウイルス感染症対策に万全を期すよう取り組んでまいります。

【職員の感染者の概要】

1. クラスター関連

年 齢 : 30歳代2名、50歳代1名

2. クラスター関連外

年 齢 : 30歳代1名、60歳代1名

※感染者やその家族等に関する個人情報をソーシャルメディア等によって拡散することや、誹謗・中傷・差別等の行動をとることのないようお願いいたします。

公立みつぎ総合病院